

小学・入園時期に向けて 春の全国交通安全運動

～青だけど 自分の目で見て たしかめて～

入学・入園を迎えるこの時期は、子どもの関係する交通事故が増加する傾向にあります。
子どもたちに交通社会の一員としての自覚と基本的な交通ルールやマナーを身に付けさせるなど、
県民一人一人が交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを実践し、交通事故を防止しましょう。



- 運動の重点目標**
- ① 子どもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
 - ② 歩行者優先意識の徹底とシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
 - ③ 「飲酒運転」や「ながら運転」等の悪質・危険な運転の根絶
 - ④ 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

教育・保育関係の先生方へ

■安全教育…安全に横断歩道を利用するため、子どもたちにお伝えください。

- ①「横断歩道を渡る・信号を守る」などの基本的な交通ルールを守る
- ③横断の際は
 - ・「手を挙げる、運転者に顔を向ける」など横断の意思表示をする
 - ・「安全を確認してから横断する、横断中も周りに気を付ける」など、よく確認する

■自転車のながら運転・酒気帯び運転

2024年11月1日から
罰則が整備されました。



こども向け
交通安全チラシはこちら



■教員・従業員の皆様向け交通安全教室

- 職員研修などで交通安全教室を開く際は、是非、千葉県交通安全教育推進員を御活用ください。(無料・交通費のみ負担)
- 飲酒体験ゴーグルやチラシなどの啓発品については、千葉県くらし安全推進課まで御相談下さい。



ヘルメットはあなたの命を守ります!



自転車乗用中の交通事故で亡くなられた方の、17人中10人(約6割)が頭部に致命傷を負っています。交通事故の被害を軽減するためにも、

ヘルメットの着用を忘れないで!

出典:千葉県警ホームページ

自転車乗用中死者損傷部位(令和6年)



安全基準を満たしたヘルメットを着用しましょう。

自転車に乗るときは、SGマークなどの安全性を示すマークのついたものを使いましょう。

- SGマーク
- JCF公認マーク
- JCF推薦マーク
- JISマーク(日本)
- CEマーク(EN1078)
- CPSCマーク(1203)
- GSマーク(ドイツ)等

ヘルメットの
デザインも
豊富!

大人用ヘルメットは、つばのついたタイプなど、おしゃれなヘルメットも増えています。自分の自転車スタイルに合わせて、ヘルメットを選んでみてはいかがでしょうか。

帽子タイプ

カジュアルタイプ

スポーツタイプ



青だけど
自分の目で見て
たしかめて

思いやり交通千葉

県内の交通事故 発生件数	10,711件 (±0件)
死 者 数	10,711件 (±0件)
負傷者数	1,202件 (+54件)
死者全国ワースト7位 令和7年1月末時点 (前年比)	

1月末現在の確定値です。最新の件数については、千葉県警ホームページにて公表しています。

第192号 発行:千葉県環境生活部くらし安全推進課 電話 043(223)2263 FAX 043(221)2969

交通ルールを知る、守る。 安全・安心の第一歩!



春の全国交通安全運動

[運動期間] 令和7年4月6日(日)～4月15日(火)



チャイルドセーフティ用ヘルメット
シンボルマーク(キャラクター)

